

資料・統計

2005年発表論文一覧

The List of Publications in 2005

内科(血液)

No.	著者名	論文名	掲載誌名 卷(号) : 始p ~ 終p. 年
1	Machii Takashi, Chou Takaaki, Suzuki Muneou, Ohe Yokiko, Kagagiri Shuichi, Kitano Kiyoshi, Fujiyama Yoshihide, Izumi Tooru, Shimazaki Chihiro, Nanba Koji, Ohashi Yasuo, Kitani Teruo	Phase II clinical study of Cladribine in the treatment of hairy cell leukemia	International Journal of Hematology 82 : 230-235, 2005
2	石黒卓朗, 廣瀬貴之, 今井洋介, 張 高明	当院における造血幹細胞移植の現状	新潟県立病院医学会誌, 第53号 : 16-26, 2005
3	Chou Takaaki, Sano Muneaki, Ogura Michinori, Morishima Yasuo, Itagaki Hiroyuki, and Tokuda Yutaka	Isolation and transplantation of highly purified autologous peripheral CD34+ progenitor cells : purging efficacy, hematopoietic reconstitution in patients with breast cancer: results of a feasibility study in Japan	Breast Cancer 12 : 178-188, 2005
4	Shimazaki Chihiro, Fujii Hiroshi, Yoshida Takashi, Chou Takaaki, Nishimura Miki, Asaoku Hideki, Miyawaki Shuichi, Ishii Akihiro, Ishida Tadao, Taniwaki Masafumi, Iida Shinsuke, Takagi Toshiyuki, Takatsuki Kiyoshi	Reduced-Intensity Conditioning Allogeneic Stem Cell Transplantation for Multiple Myeloma: Results from the Japan Myeloma Study Group	International Journal of Hematology 81 : 342-348, 2005
5	張 高明	特集 : 難治性造血器疾患と造血器腫瘍治療の進歩 多発性骨髄腫	癌と化学療法 第32巻3号 : 304-308, 2005
6	Imai Y, Chou T, Tobinai K, Tanosaki R, Morishima Y, Ogura M, Shimazaki C, Taniwaki M, Hiraoka A, Tanimoto M, Koike T, Kogawa K, Hirai H, Yoshida T, Tamura K, Kishi K, and Hotta T	Isolation and transplantation of highly purified autologous peripheral CD34+ progenitor cells : purging efficacy, hematopoietic reconstitution in non-Hodgkin's lymphoma (NHL) : results of Japanese phase II study	Bone Marrow Transplantation 35 : 479-487, 2005

内科 (消化器)

No.	著者名	論文名	掲載誌名 巻(号): 始p ~ 終p. 年
1	加藤俊幸, 秋山修宏, 本山展隆, 新井 太, 稲吉 潤, 船越和博	胃癌: 診断と治療の進歩—胃切除後症候群とその対策	日本内科学会雑誌 94(1): 80-4, 2005
2	加藤俊幸	胃悪性リンパ腫—外科的手術, 放射線, 化学療法 of 適応・成績は?	消化管疾患治療のエビデンス, 編集: 上村直美・菅野健太郎, 文光堂, 東京 145-9, 2005, 10
3	本山展隆, 秋山修宏, 船越和博, 山本 幹, 稲吉 潤, 新井 太, 加藤俊幸, 土屋嘉昭(外科), 太田玉紀(病理), 椎名 真(放射線科)	嚢胞を形成した膵内分泌腫瘍	消化器画像 7(1): 39-43, 2005
4	秋山修宏	胃癌の現況	県立がんセンター新潟病院医誌 44(1): 1-5, 2005
5	太田玉紀(病理), 船越和博, 金子耕司(外科), 瀧井康公(外科), 味岡洋一(新潟大学病理)	腸管ペーチェット病・単純性潰瘍(1)	臨床消化器内科 20: 1309-14, 2005

内科 (呼吸器)

No.	著者名	論文名	掲載誌名 巻(号): 始p ~ 終p. 年
1	塚田裕子, 横山 晶	新しい抗悪性腫瘍薬(既に臨床使用可能なもののみ)を用いたグローバルスタンダード5)非フッ化ピリミジン代謝拮抗剤—ゲムシタビン, Pemetrexed (アリムタ®)—	癌治療の新たな試み新編Ⅲ: 108-119, 2005
2	塚田裕子, 横山 晶	小細胞肺癌の化学療法と化学放射線療法	内科 95(1): 55-58, 2005
3	杵渕進一, 横山 晶	支持療法の進歩—副作用・合併症対策—6, 下痢	Mebio Oncology 2(3): 39-43, 2005
4	Atagi Shinji, Yokoyama Akira, et al.	Standard thoracic radiotherapy with or without concurrent daily low-dose carboplatin in elderly patients with locally advanced non-small cell lung cancer: a phase III trial of the Japan Clinical Oncology Group (JCOG9812).	Jpn J Clin Oncol 35: 195-201, 2005

内科 (循環器)

No.	著者名	論文名	掲載誌名 巻(号): 始p ~ 終p. 年
1	岡田義信, 境野晋二郎, 飯野則昭, 斉藤俊弘	高拍出性心不全を発症した先天性腎動静脈瘻の一例	心臓 37(8): 672-77, 2005

外科

No.	著者名	論文名	掲載誌名 巻(号): 始p ~ 終p. 年
1	梨本 篤	胃癌—外科的治療—	消化器疾患最新の治療2005-2006, 戸田剛一郎, 菅野健太郎, 上西紀夫編: pp180-184, 南江堂, 東京, 2005
2	梨本 篤, 藪崎 裕	癌術後フォローアップ計画—胃癌	コンセンサス癌治療 (1): 14-19, 2005

No.	著 者 名	論 文 名	掲載誌名 巻(号)：始p～ 終p. 年
3	梨本 篤, 藪崎 裕	幽門輪保存胃切除術, 胃切除と再建術式	三輪晃一, 今村幹雄編: pp86-102, 医学図書出版, 東京, 2005
4	梨本 篤	術後補助化学療法と術前化学療法—有効性の検証	胃と腸 40(7): 999-1013, 2005
5	梨本 篤	未分化型早期胃癌に対する治療方針	外科治療 93(5): 584-586, 2005
6	梨本 篤, 藪崎 裕, 中川 悟	胃癌手術—どこまで「切るのか」1) 手術は可能か? 不能か?—現場ではどう判断しているか	臨床腫瘍プラクティス 1(1): 31-34, 2005
7	梨本 篤, 藪崎 裕, 中川 悟	胃癌手術—どこまで「切るのか」2) 縮小手術・定期手術はこう行う	臨床腫瘍プラクティス 1(1): 35-38, 2005
8	梨本 篤, 藪崎 裕, 中川 悟	未分化型早期胃癌に対する治療方針—外科医の立場から—	外科治療 93(5): 584-586, 2005
9	吉野真樹, 小出恵子, 増井範子, 佐藤元昭, 藪崎 裕, 梨本 篤, 大箭 彰	クリニカルパスにおける薬剤師の関わり	新潟県病医誌 53: 40-44, 2005
10	湯浅祐子, 梨本 篤	胃全摘出術用クリティカルパスにおける予防的抗菌薬 1 日投与法の検討	医療マネジメント学会誌 6(2): 492-496, 2005.9
11	Kodera Yasuhiro, Sasako Mitsuru, Yamamoto Seiichiro, Sano Takeshi, Nashimoto Atsushi, Kurita Akira, on behalf of the gastric Cancer Surgery Study Group of japan Clinical Oncology Group	Identification of risk for the development of complications following extended and superextended lymphadenectomies for gastric cancer	Br J Surg.92(9): 1103-9.2005
12	佐藤洋樹, 梨本 篤, 藪崎 裕	高齢者胃癌と若年者胃癌の臨床病理学的特徴	日本外科系連合学会誌 30(5): 707-711, 2005
13	吉野真樹, 佐藤元昭, 梨本 篤	クリニカル・パスにおける薬剤師の関わり—胃全摘出術における予防的抗菌薬の適正使用について—	医薬ジャーナル 41(11): 151-159, 2005
14	藪崎 裕, 梨本 篤, 中川 悟	幽門側胃切除後の三角吻合法	臨床外科 60(10): 1245-1251, 2005
15	藪崎 裕, 中川 悟, 梨本 篤	高度進行胃癌に対する腹腔洗浄細胞診(CY)の意義と問題点	癌と化学療法 32(11): 1643-1645, 2005

呼吸器外科

No.	著 者 名	論 文 名	掲載誌名 巻(号)：始p～ 終p. 年
1	小池輝明	小細胞肺癌に手術療法は必要か?	EBM 呼吸器疾患の治療 2006-2007 永井厚志, 吉沢靖之, 大田 健, 江口研二 編集 中外医学社 東京 2005: p.p.396-402
2	小池輝明, 大和 靖, 吉谷克雄, 宮内義広	肺癌治療のプロトコール	臨床外科 2005; 60: 319-324
3	Fukushima Mitsuhiro, Homma Kei-ichi, Koike Teruaki, et al.	Histologically unique case of combined small cell and squamous cell carcinoma in a polypoid bronchial tumor	Pathology International 2005; 55: 785-91.

整形外科

No.	著者名	論文名	掲載誌名 巻(号)：始p～終p. 年
1	守田哲郎	転移性骨腫瘍の治療	NEW MOOK 整形外科 18巻, 骨・軟部腫瘍. Pp220-228, 越智隆弘, 菊地臣一編, 金原出版, 東京, 2005年.
2	守田哲郎, 小林宏人, 瀬川博之, 畠野宏史, 内山 徹, 伊藤拓緯, 今泉 聡, 平田泰治, 大塚 寛, 長谷川和宏	転移性骨腫瘍の治療. QOLからみた手術成績と治療法の選択.	がん新病誌 44 : 14-20, 2005.
3	守田哲郎, 小林宏人, 伊藤拓緯, 瀬川博之, 畠野宏史	四肢骨癌転移に対する手術療法の治療成績と手術適応	日本整形外科学会誌 79 : 434-439, 2005.
4	岡田恭司, 小山内俊久, 西田 淳, 堀田哲夫, 田地野崇宏, 柿崎 寛, 守田哲郎	骨軟部腫瘍におけるリスクマネジメント. 東北骨軟部腫瘍研究会からの報告.	臨床整形外科 40 : 875-881, 2005.
5	岡田恭司, 小山内俊久, 西田 淳, 堀田哲夫, 田地野崇宏, 柿崎 寛, 守田哲郎	骨軟部腫瘍の診療におけるリスクマネジメント	東日本臨床整形外科学会誌 17 : 595-599, 2005.
6	Segawa Hiroyuki, Koga Yoshio, Omori Go, Sakamoto Makoto, Hara Toshiaki.	Contact pressure in anterior cruciate ligament bone tunnels: Comparison of endoscopic and two-incision technique.	Arthroscopy 21 : 439-444, 2005.
7	Hatano Hiroshi, Ogose Akira, Hotta Tetsuo, Endo Naoto, Umezu Hajime, Morita Tetsuro	Extracorporeal irradiated autogenous osteochondral graft. A histological study	J Bone Joint Surg 87-B : 1006-1011, 2005.
8	Hatano Hiroshi, Morita Tetsuro, Kobayashi Hiroto, Ito Takui, Segawa Hiroyuki, Hasegawa Satoshi	Extraskeletal osteosarcoma of the jaw.	Skeletal Radiology 34(3) : 171-175, 2005.
9	畠野宏史, 守田哲郎, 小林宏人, 伊藤拓緯, 瀬川博之, 北村康男	CRP, LDH による腎癌骨転移の予後予測と手術適応	整形・災害外科 48(3) : 251-255, 2005.
10	近 良明, 塩崎浩之, 山本智章, 西野勝敏, 田中正栄, 古賀良生, 飯田 晋, 五百川威, 相田将宏, 瀬川博之	スポーツ選手の肩関節不安定症：投球動作解析	臨床スポーツ医学 22 : 1343-1351, 2005
11	大山達哉, 瀬川博之, 古賀良生, 原 利昭	人工膝関節術中軟部組織バランス測定装置とその実験的精度	日本臨床バイオメカニクス学会誌 26 : 313-317, 2005
12	Morita Koji, Uchiyama Toru, Kawaji Yoichi	Comparison of the surgical outcomes for trigger finger and trigger thumb: preliminary results.	Hand Surgery 10 : 83-86, 2005

脳外科

No.	著 者 名	論 文 名	掲載誌名 巻(号) : 始 p ~ 終 p. 年
1	Yoshida Seiichi	Clinical evaluation of dendritic cell vaccination for patients with recurrent glioma: results of a clinical phase I/II trial	Clin Cancer Res .11(11) : 4160-7, 2005
2	Yoshida Seiichi	Intrathecal chemotherapy for patients with meningeal carcinomatosis.	Surg Neurol. 63(1) : 52-5, 2005
3	吉田誠一	がん脳転移の治療	県立がんセンター新潟病院医誌 44(1) ; 10-13, 2005

産婦人科

No.	著 者 名	論 文 名	掲載誌名 巻(号) : 始 p ~ 終 p. 年
1	本間 滋, 生野寿史, 萬歳千秋, 欧陽 卓, 富田雅俊, 海部真美子, 笹川 基, 児玉省二	婦人科疾患として診断・治療が開始された GIST(gastrointestinal stromal tumor)4 症例を含む消化管間葉系腫瘍 5 症例の臨床病理学的検討	日本婦人科腫瘍学会雑誌 23(2) : 267-274, 2005
2	萬歳千秋, 富田雅俊, 海部真美子, 笹川 基, 本間 滋, 児玉省二	子宮体癌の発見の端緒についての検討	産婦人科の実際 54(6) : 941-944, 2005
3	長澤優子, 赤松 節, 姫路由香里, 山田美弥子, 板垣由香里, 筑後千得子, 丸岡 央, 笹川 基, 本間 滋, 児玉省二	子宮がん検診が発見の端緒となった卵巣癌の 2 症例	日本臨床細胞学会新潟支部会報 20 : 12-17, 2005
4	児玉省二, 富田雅俊, 海部真美子, 笹川 基, 本間 滋	子宮頸部腺癌の診断困難例の経験	臨床産科婦人科 59(9) : 1298-1301, 2005
5	笹川 基, 富田雅俊, 本間 滋, 児玉省二	子宮頸癌とヒトパピローマウイルス	県立がんセンター新潟病院医誌 44(2) : 45-48, 2005
6	笹川 基, 富田雅俊, 海部真美子, 本間 滋, 児玉省二	膣に発生した悪性黒色腫の一例	日本婦人科腫瘍学会雑誌 23(4) : 578-581, 2005

泌尿器科

No.	著 者 名	論 文 名	掲載誌名 巻(号) : 始 p ~ 終 p. 年
1	斎藤俊弘, 小松原秀一, 西山 勉, 富田善彦, 片桐明善, 若林真理子	新潟県における前立腺癌検診の現況—二次検診における生検の実態調査—	泌尿器外科 18, 994-996 2005
2	Hara Noboru, Kawaguchi Makoto, Murayama Shinichirou, Maruyama Ryo, Tanikawa Toshiki, Takahashi Kota	Mixed epithelial and stromal tumor of the kidney in a 12-year-old girl	Pathology International 55 : 670-676, 2005
3	Hara Noboru, Kawaguchi Makoto, Koike Hiroshi, Nishiyama Tsutomu, Takahashi Kota	Angiomyxoid tumor with an intermediate feature between cellular angiofibroma and angiofibroblastoma in the male inguinal region	International Journal of Urology 12, 768-772", 2005
4	Hara Noboru, Okuizumi Mina, Koike Hiroshi, Kawaguchi Makoto, Bilim Vladimir	Dynamic Contrast-Enhanced Magnetic Resonance Imaging (DCE-MRI) Is a Useful Modality for the Precise Detection and Staging of Early Prostate Cancer	The Prostate 62 : 140-147, 2005

No.	著者名	論文名	掲載誌名 巻(号)：始p～終p. 年
5	Hara Noboru, Koike Hiroshi, Bilim Vladimir, Takahashi Kota	Placement of a urethral catheter into the ureter: An unexpected complication after retropubic suspension	International Journal of Urology 12 : 217-219, 2005
6	斎藤俊弘, 北村康男, 小松原秀一	新鮮ステージD 2 前立腺癌に対する化学内 分泌療法	泌尿器科紀要 51 : 789-792, 2005

皮膚科

No.	著者名	論文名	掲載誌名 巻(号)：始p～終p. 年
1	竹之内辰也, 三井田博, 須山孝雪, 高塚純子	高齢者の皮膚癌—特に90歳以上の超高齢患者についての検討—	臨床皮膚科, 59 : 438-440, 2005
2	竹之内辰也	見逃してはならない皮膚悪性腫瘍	ナースの実践 石川 治, 他編. 皮膚科学. pp172-175, 中外医学社, 東京, 2005
3	土屋和夫, 竹之内辰也	センチネルリンパ節生検を施行した有棘細胞癌症例の検討	臨床皮膚科, 59 : 717-720, 2005
4	竹之内辰也	メラノーマ征圧へのストラテジー—早期診断には何が必要か—	新潟県医師会報, 664 : 2-5, 2005
5	竹之内辰也, 須山孝雪, 高塚純子	膝窩郭清を行った踵部悪性黒色腫の2例	日本皮膚外科学会誌, 9 : 56-57, 2005
6	土屋和夫, 竹之内辰也	仙骨部毛巣洞の15例	臨床皮膚科, 59 : 829-833, 2005
7	三井田博, 土屋和夫, 伊藤雅章, 竹之内辰也	ロキシシロマイシン内服が奏効したWells症候群の1例	臨床皮膚科, 59 : 849-852, 2005
8	竹之内辰也	よくみる顔の皮膚病—どう扱うか—, 基底細胞癌	皮膚科の臨床, 47 : 1633-1641, 2005
9	竹之内辰也	皮膚外科の現在・未来：皮膚悪性腫瘍の治療学で活躍する皮膚外科	日本皮膚科学会雑誌, 117 : 2099-2102, 2005
10	土屋和夫, 竹之内辰也	リンパ節転移を認めたeccrine porocarcinomaの3例	Skin Cancer, 20 : 306-310, 2005

麻酔科

No.	著者名	論文名	掲載誌名 巻(号)：始p～終p. 年
1	丸山洋一, 増井範子	当院におけるオピオイド鎮痛薬使用の特徴	県立がんセンター新潟病院医誌 44(1) : 21-26, 2005
2	丸山洋一, 猿木信裕	がん専門診療施設におけるオピオイド鎮痛薬の使用状況	ペインクリニック 26(8) : 1119-26, 2005

放射線科

No.	著者名	論文名	掲載誌名 巻(号)：始p～終p. 年
1	関 裕史	リザーバー動注の基本と実際：カテーテル留置手技（切開法の場合）	日本血管造影・IVR学会雑誌 20 : 188-192, 2005
2	杉田 公, 松本康男, 椎名 真, 小田純一, 関 裕史, 國井亮祐, 伊藤 瞳	2004年放射線治療の概要 Annual Report of Radiotherapy in 2004	県立がんセンター新潟病院医誌 44(2) : 17-18, 2005
3	杉田 公	再発癌における放射線治療の役割 The Role of Radiotherapy in Cancer Recurrence	県立がんセンター新潟病院医誌 44(1) : 6-9, 2005

No.	著 者 名	論 文 名	掲載誌名 卷(号) : 始 p ~ 終 p . 年
4	Tsuchida Emiko, Matumoto Yasuo, Sugita Tadashi, et al	Concurrent chemoradiotherapy using low-dose continuous infusion of 5-fluorouracil for postoperative regional lymph node recurrence of esophageal squamous cell carcinoma.	Esophagus 2 : 25-31, 2005
5	松本康男, 杉田 公, 他	I期食道癌に対する放射線治療成績の検討.	臨床放射線 50 : 864-869, 2005.
6	根本建二, 松本康男, 他	JASTRO研究グループによる標準的放射線治療法を用いた食道表在癌の治療成績—中間報告—.	日放腫会誌17 : 187-193, 2005
7	古泉直也, 他	肺腺癌におけるNoguchiらの分類間の移行の数理生物学的検討—近似関数の推計—	胸部CT検診 12(2) : 231-237, 2005
8	Ishikawa Hiroyuki, Koizumi Naoya, et al	Ultrasml Pulmonary Opacities on Multidetector-Row High-Resolution Computed Tomography : A Prospective Radiologic - Pathologic Examination.	Journal of Computer Assisted Tomography. 29(5) : 621-625, 2005.

病理

No.	著 者 名	論 文 名	掲載誌名 卷(号) : 始 p ~ 終 p . 年
1	佐藤由美, 阿部康彦, 栗原アツ子, 川崎幸子, 西村広栄, 木下律子, 泉田佳緒里, 弦巻順子, 北澤 綾, 中島亜希子, 齋藤芳弘, 太田玉紀, 本間慶一, 根本啓一	2004年度肺がん検診喀痰細胞診成績	県立がんセンター新潟病院医誌 44(2) : 23-24, 2005
2	阿部康彦, 木下律子, 泉田佳緒里, 佐藤由美, 栗原アツ子, 北澤 綾, 川崎幸子, 弦巻順子, 西村広栄, 丹後絹代, 中島亜希, 齋藤芳弘, 太田玉紀, 本間慶一, 根本啓一	2004年病理部業務統計	県立がんセンター新潟病院医誌 44(2) : 19-22, 2005
3	太田玉紀, 船越和博, 金子耕司, 瀧井康公, 味岡洋一	非腫瘍性腸疾患の病理診断 (肉眼と組織) 腸型ベーチェット病・単純性潰瘍(1)	臨床消化器内科 20(9) : 1309-1314, 2005
4	太田玉紀, 船越和博, 金子耕司, 瀧井康公, 味岡洋一	非腫瘍性腸疾患の病理診断 (肉眼と組織) 腸型ベーチェット病・単純性潰瘍(2)	臨床消化器内科 20(10) : 1463-1470, 2005

情報調査部

No.	著 者 名	論 文 名	掲載誌名 卷(号) : 始 p ~ 終 p . 年
1	有田由美子, 長井律子, 真下美津子, 吉田奈隠子, 吉富まち子	病院における患者・家族への医学・医療情報提供の現状 医学図書室と患者図書室	現代の図書館 43(4) : 199-207, 2005.

薬剤部

No.	著者名	論文名	掲載誌名 巻(号)：始p～ 終p. 年
1	吉野真樹, 佐藤元昭, 梨本 篤	クリニカルパスにおける薬剤師の関わり ～胃全摘術における予防的抗菌薬の適正使用について～	医薬ジャーナル 41(11)：151-159, 2005

看護部

No.	著者名	論文名	掲載誌名 巻(号)：始p～ 終p. 年
1	川崎雅子, 金子久美子, 福岡幸子, 佐々木美奈子	終末期患者から学んだスピリチュアルペインとケア —症例との会話場面を通して—	県立がんセンター新潟病院医誌 44(1)：27-31, 2005
2	板垣幸枝, 佃小百合, 五十嵐貞子, 丸山洋一 ほか	がん患者の入院時における抑うつ・適応障害把握の試み —「つらさの寒暖計」によるアンケート調査—	県立がんセンター新潟病院医誌 44(1)：32-36, 2005
3	渡部ミサヲ, 竹前有里子, 丸山和恵, 丸山洋一	緩和ケア病棟への転院に伴う家族の意思 —遺族アンケート調査の結果より—	県立がんセンター新潟病院医誌 44(1)：37-41, 2005